

問1: この会場から最も近い日本百名城を答えなさい。

※日本百名城とは……財団法人日本城郭協会が2006年に定めた名城

(観光地としての知名度や文化財や歴史上の重要性、復元の正確性などを基準にして、歴史や建築の専門家などが審査の上で選定)

A.江戸城 B.八王子城 C.焼肉城 D.牛込城

問1 **A**

問2: 太田道灌の家臣が謀反を起こして館に立てこもった際道灌はある機転をきかせた一言で、これを鎮圧しました。その一言とは? 戦国大戦中の台詞で答えなさい。

A.降伏せよ B.無粋傲慢の極みだな C.あの者は生かしておけ D.まずはこの城を落そう

謀反した家臣はもしかして自分だけ助かるのではないかと思ひ剣先が鈍くなり、全て討たれてしまった。と言われています。

問2 **C**

問3: 戦国大戦では手裏剣を駆使して戦う服部半蔵ですが、史実の服部半蔵が得意とした武器とは?

A.手裏剣 B.弓 C.槍 D.鉄砲

槍を持った戦いでは「鬼半蔵」と恐れられたといううなみに同じ徳川家の槍名人である渡辺守綱は「槍半蔵」と呼ばれていました。

問3 **C**

問4: 佐竹義重には少し変わった習慣がありました。その習慣とは?

A.合戦時、縁起を担いで、全身に「毛虫」を付けて戦っていた。
 B.就寝時、敷き布団を使わずに、薄い布を床に敷いて寝ていた。
 C.常に心を鬼にするという精神のもと、食事の時以外は鬼の仮面をかぶっていた。
 D.いつ戦がはじまるかもわからないので、いつも甲冑を着こんでいた。

極度の暑がりだったと言われています。

問4 **B**

問5: 史実で伝わっていない兜を被っている武将は? ※イラストの兜は多少のアレンジをしています。

A. SR 徳川家康 (Ver.3.0) B. R 佐竹義宣 (Ver.3.0) C. SR 北条氏政 (Ver.1.2) D. SR 本多忠勝 (Ver.2.1)



問5 **C**
 その他の兜は
 SR 徳川家康 → 黒漆塗大黒頭巾形兜
 SR 本多忠勝 → 鹿角脇立兜
 R 佐竹義宣 → 毛虫前立兜

問6: 伝承や残された着物から、身長が推測されている武将も数多くいます。そこで、下記の武将を身長の高い順に並べなさい。

A. 前田利家 B. 風魔小太郎 C. 斎藤義龍 D. 藤堂高虎

B. 風魔小太郎 216cm C. 斎藤義龍 197cm D. 藤堂高虎 190cm A. 前田利家 182cm

問6 **B → C → D → A**

問7: 血判状や遺骨から、血液型が判明している武将が数多くいます。そこで、下記の武将と血液型を結びつけなさい。

A. 豊臣秀吉 B. 伊達政宗 C. 上杉謙信 / 血液型: B型 O型 AB型

豊臣秀吉 → O型(血判状から判明)
 伊達政宗 → B型(遺骨から判明) 問7
 上杉謙信 → AB型(誓文から判明)

O型 豊臣秀吉
B型 伊達政宗
AB型 上杉謙信

問8: 戦国時代、女性の呼び名は住んでいる場所からつけられることが多いが、この中で当時住んでいた場所に由来していない名前の女性は?

A. 早川殿 B. 西郷局 C. 三の丸殿 D. 七曲殿

問8 **B**
 西郷局は、三河「西郷氏」から
 その他の女性は
 早川殿(小田原の「早川」)
 三の丸殿(伏見城の「三の丸」)
 七曲殿(玉縄城の大手口「七曲」坂)

問9: この画像の見性院の隣にいるこの少年は後年の著名な人物だが、誰でしょう?



問9 **幸松**

※後の保科正之

問10: 小田原城を囲んだ豊臣秀吉は、石垣山城から徳川家康と一緒に小田原城を見下ろしていた。ここで秀吉は家康を関八州に移すことを明言。家康はありがたくこれを頂戴したがその際に二人はそろってあることをした、それは何か?

A. 城めがけて鉄砲を放った B. 城めがけて小便を放った
 C. 餅をついた D. 城めがけて鷹を放った

問10 **B**